

令和2年度

帰国生特別入試
学生募集要項

帯広畜産大学

目 次

1 帯広畜産大学畜産学部畜産科学課程 教育ポリシー（方針）	1
2 実施課程及び募集人員	4
3 出願資格・要件	4
4 出願手続	5
5 障がい等のある志願者との事前相談	7
6 入学者選抜方法等	7
7 合格発表	8
8 入学手続	8
9 入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予について	9
10 学生寄宿舎について	9
11 学生教育研究災害傷害保険について	10
12 一般入試への出願について	10
13 個人情報の取扱いについて	10
○ 試験成績等の開示	11
○ 出願書類の提出・問い合わせ先等	11
○ 帯広畜産大学所在地及び交通案内図	12
◎ 出願書類・封筒	

1 帯広畜産大学畜産学部畜産科学課程 教育ポリシー（方針）

◎目指すべき人材像

食と農の大切さ、動植物の命の尊さを心得た素養を基礎として、「農場から食卓まで」の幅広い視点で現場に適応できる知識と実践力を有するとともに、地球規模課題解決等の国際的視野を備えたグローバル人材

○アドミッションポリシー（入学者受入方針）

帯広畜産大学は、獣医・農畜産融合の視点から、農場から食卓まで生命・食料・環境を科学し、農畜産の幅広い分野で活躍する実践的な専門職業人を育成するため、以下のような人を学生として求めています。

1. 「農場から食卓まで」の幅広い考え方で現場に適応できる知識と能力を身につけたい人
2. 北海道十勝地域の豊かな自然と風土のもとで、食と農の大切さ、動植物の命の尊さを学びたい人
3. 食や環境などに関する地球規模の社会問題を解決する能力を身につけたい人
4. 農畜産学および獣医学とそれらを支える様々な関連学術領域について学ぶために必要な基礎学力を身につけている人
5. 自分の意見を持ちつつも、他の多様な意見や価値観を尊重して協力することができる人

○入学者選抜の基本方針

1. 農畜産科学及び獣医学を学ぶための基本的な学力や思考力を備えているかどうかを重視します。
2. 個別学力検査では、農畜産科学及び獣医学を修得するために必要な理系教科の基礎知識及びその応用的思考力、そしてグローバルな情報を理解するための英語力を評価の対象とします。
3. 推薦入試等、帰国生特別入試、社会人特別入試及び私費外国人留学生特別入試では、情報の理解力と分析力、自身の考えを表現する力、コミュニケーション能力、そして意欲を評価の対象とします。

○入学者選抜方法

1. 一般入試（前期日程）
大学入試センター試験と個別学力検査及び調査書を総合して選抜を行います。大学入試センター試験では、5教科7科目を課し基礎学力の幅広い達成度をはかります。個別学力検査では、英語・数学・理科（物理・化学・生物）からなる総合問題を出題し評価します。調査書においては、高等学校での学習の達成度をはかります。
2. 一般入試（後期日程）
大学入試センター試験と個別学力検査及び調査書を総合して選抜を行います。大学入試センター試験では、5教科7科目を課し基礎学力の幅広い達成度をはかります。個別学力検査では、面接及び小論文試験を実施します。面接ではコミュニケーション能力、学習意欲を評価し、小論文試験では情報の理解力と分析力、思考力、自分の考えを表現する力を評価の対象とします。調査書においては、高等学校での学習の達成度をはかります。
3. 推薦入試Ⅰ
畜産科学課程においては、高等学校の農業科（それに準じる学科を含む）の生徒を対象としたA推薦と、すべての学科の生徒を対象としたB推薦の二つの区分があり、いずれの入試においても、出願書類の審査、面接及び小論文試験を実施します。出願書類では高等学校での学習の達成度をはかります。また、面接ではコミュニケーション能力、学習意欲を評価し、小論文試験では情報の理解力と分析力、思考力、自分の考えを表現する力を評価の対象とします。
4. 帰国生特別入試
出願書類の審査、面接及び小論文試験を実施します。出願書類では高等学校での学習の達成度をはかります。また、面接ではコミュニケーション能力、学習意欲を評価し、小論文試験では情報の理解力と分析力、思考力、自分の考えを表現する力を評価の対象とします。
5. 社会人特別入試

出願書類の審査、英語の試験、面接及び小論文試験を実施します。出願書類では高等学校での学習の達成度をはかります。英語の試験では基礎学力を評価します。また、面接ではコミュニケーション能力、学習意欲を評価し、小論文試験では情報の理解力と分析力、思考力、自分の考えを表現する力を評価の対象とします。

6. 私費外国人留学生特別入試

日本留学試験の成績と面接を総合して選抜を行います。日本留学試験では大学で学ぶための基礎学力をはかり、面接ではコミュニケーション能力、学習意欲を評価します。

○ディプロマポリシー（学位授与方針）

帯広畜産大学では、教育課程で定められた授業科目を履修して所定の卒業要件単位数を修得し、以下の知識や能力を身につけた学生に学士の学位を授与します。

1. 獣医・農畜産融合の視点から、食料の生産から消費に至る過程についての関心が高く、課題解決に向けて取り組む態度を身につけている。
2. 国際化社会で必要となる見識と基礎的コミュニケーション能力を身につけている。
3. 獣医農畜産の専門教育コースである下記“ユニット”の専門知識、技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

＜畜産科学課程＞

家畜生産科学ユニット

- ・家畜の飼養管理、繁殖や改良、乳肉の生産についての専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

環境生態学ユニット

- ・多様な生物群からなる生態系の仕組み及び農畜産環境とその周囲を取り巻く自然環境に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

食品科学ユニット

- ・食品の一次機能（栄養成分とエネルギー）、二次機能（おいしさや食感）および三次機能（生体調節や健康）に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

農業経済学ユニット

- ・農畜産の生産、加工、流通、消費に関わる諸問題の把握や分析に必要な社会科学的な専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

農業環境工学ユニット

- ・農業農村工学や農業システム工学に基づく先進的農業と環境保全を両立させるための専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

植物生産科学ユニット

- ・植物生産を支える土壌と病害虫を含めた栽培環境から、その環境で育つ作物の生理、生態及び育種に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

○カリキュラムポリシー（教育課程編成方針）

帯広畜産大学学位授与方針（ディプロマポリシー）に基づき、農畜産学及び獣医学とこれらに関連する諸学術分野について、以下の点に配慮しながら授業科目を編成し教育を行います。

1. 農畜産学及び獣医学とそれらを支える様々な関連学術領域に関する幅広い視野と専門性を身につけるための教育を行います。
2. 「農場から食卓まで」の幅広い視野に基づいて、食料生産及び食の安全に関わる授業科目を広く修得できる科目を配置し教育を行います。
3. 低学年では教養と語学力を向上させるための科目及び専門領域への導入的科目を、高学年では専門領域の科目を配置し、修学の積み重ねを重視したアドバンス制教育を行います。
4. 専門教育コースである“ユニット”では、より専門性を高めるための科目を配置します。同時に、生命、食料、環境に関する幅広い知識の修得を目的として、他ユニットの科目も適宜選択可能なシステムを設け、専門性を広げる教育を行います。
5. 高学年で分属する研究室では、卒業研究や卒業研究ゼミナールを通して専門知識と技術の修得とともに、総合的思考力・応用力を身につけるための教育を行います。
6. 学生のキャリアを育てるための科目を配置し、卒業後の進路を配慮した教育を行います。
7. 国際教育関連の科目群を配置し、国際社会での活動に対応できるための教育を行います。
8. 専門性を身につけるための畜産科学課程の専門ユニットの科目編成方針は次のとおりです。

＜畜産科学課程＞

家畜生産科学ユニット

- ・家畜の飼養管理、繁殖や改良、乳肉の生産についての知識と技術を修得するための授業科目を配置します。

環境生態学ユニット

- ・多様な生物群からなる生態系の仕組みを学ぶための教育科目及び農畜産環境とその周囲を取り巻く自然環境を理解するための授業科目を配置します。

食品科学ユニット

- ・食品の一次機能（栄養成分とエネルギー）、二次機能（おいしさや食感）および三次機能（生体調節や健康）を学ぶための授業科目を配置します。

農業経済学ユニット

- ・農畜産の生産、加工、流通、消費に関わる諸問題を、経済学や経営学を主とする社会科学的なものの見方や調査に基づき的確に把握するための授業科目を配置します。

農業環境工学ユニット

- ・農業農村工学や農業システム工学に基づく先進的農業と環境保全を両立させるために必要な技術体系を学ぶための授業科目を配置します。

植物生産科学ユニット

- ・植物生産を支える土壌と病害虫を含めた栽培環境から、その環境で育つ作物の生理、生態及び育種を総合的に理解するための授業科目を配置します。

2 実施課程及び募集人員

学 部 名	課 程 名	募 集 人 員
畜産学部	畜産科学課程	若干人

注： 畜産科学課程は、2 年次から各ユニットに分属します。

3 出願資格・要件

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、次のいずれかに該当する者

ただし、(1)～(3)については、外国において、最終学年を含め、2 年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者（早期卒業等で2 年に満たない場合は最終学年を含めて2 学年分の学修を修了していること）に限る。

また、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

- (1) 外国において、学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を平成 30 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者
- (2) 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 11 年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定したものを、平成 30 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者
- (3) 外国において、国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）により、教育活動等に係る認定を受けた教育施設の 12 年の課程を平成 30 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者
- (4) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成 30 年又は令和元年に取得した者
- (5) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州の大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成 30 年又は令和元年に取得した者
- (6) 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成 30 年又は令和元年に取得した者
- (7) 外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEA レベル資格）を平成 30 年又は令和元年に取得した者

4 出 願 手 続

(1) 出願書類等

① 出願書類

出 願 書 類		提出該当者	摘 要
1	入 学 志 願 票	全 員	・本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
2	写 真 票 検定料振込受付証明書貼付用紙	全 員	・本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 ・写真（縦 4 cm 横 3 cm）は、出願前 3 か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもので、裏面に氏名を記入の上、写真票の所定の欄に貼ってください（受験時に眼鏡を使用する者は、必ず眼鏡を着用して撮影したものにしてください）。
3	最終出身学校 卒業(見込)証明書 最終出身学校 成績証明書	出願資格 (1)～(3)	・日本の高等学校に在学したことがある場合は在学高等学校長の作成した所定の「調査書」を併せて提出してください。調査書の発行が不可能な場合は「在籍期間証明書」「成績証明書」を提出してください。
4	I B 資格証書	出願資格 (4)	・国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し及び I B 最終試験 6 科目の成績評価証明書を提出してください。
5	アビトゥア 資 格 証 書	出願資格 (5)	・アビトゥア資格を有する者は、その資格証書（一般的大学入学資格証明書）の写しを提出してください。
6	バカロレア 資 格 証 書	出願資格 (6)	・バカロレア資格を有する者は、その資格証書の写し及びバカロレア資格試験成績証明書を提出してください。バカロレア資格証書が未発行の場合は、バカロレア資格試験成績証明書をもって資格証書に代えることができます。 （バカロレア資格とは、普通バカロレア、技術バカロレア、職業バカロレアのすべてを意味します）。
7	GCEA レベル 資 格 証 書	出願資格 (7)	・GCEA レベル資格を有する者は、その資格証書の写し及び GCEA レベルの成績評価証明書を提出してください。
8	統一試験成績 評価証明書等	該当者	・外国において、その国の統一試験（例えばアメリカ合衆国の SAT 等）を受験した者は、その試験についての成績証明書等を提出してください。
9	推 薦 書	出願資格 (1)～(3)	・本学所定の用紙又は任意様式に出身学校長又は担任教員が証明し厳封したものを提出してください（日本語又は英語で記入すること）。任意様式の場合は、所定様式の項目、注意事項に準じた様式で作成してください。 ただし、出願資格が国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格及び GCEA レベル資格の場合は除きます。
10	志 望 理 由 書	全 員	・本学所定の用紙に畜産科学課程を志望する理由を 800 字以内で記入してください。
11	学 習 記 録	全 員	・本学所定の用紙に記入してください。
12	あ て 名 票	全 員	・本学所定の用紙に郵便番号・住所（入学志願票の「日本国内の連絡先」）・氏名・電話番号を明記したものを提出してください。
13	受験票送付用 封筒	全 員	・市販の封筒（長型 3 号）に郵便番号・住所（入学志願票の「日本国内の連絡先」）・氏名を明記し、374 円分の切手を貼ったものを提出してください。

注： 出願書類のうち、英語以外の外国語で発行された書類については、その和訳文を添付してください。

出願上の注意事項

- ア) 出願書類のうち、1, 2, 9, 10, 11, 12 については、本学生募集要項の巻末の様式をダウンロード、片面印刷して作成してください。ただし、9 については様式の項目に沿ったかたちで任意様式での作成も可。
- イ) 本学に入学を希望する者は、必ず出願前に本学入学試験係に連絡し、出願に必要な書類等について確認したうえで取り揃えるようにしてください。
- ウ) 提出された出願書類等は、返還することができません。
- エ) 出願書類の記入に当たっては、黒色ボールペン又は黒色インクを使用し、漢字は楷書で、数字は算用数字ではっきりと記入して下さい。
- オ) 誤って記入した場合は、誤記入の部分を二重線で消して訂正してください(訂正印は不要)。
- カ) 「氏名」欄は、戸籍に記載されている氏名を記入してください。
- キ) 入学志願票の「日本国内の連絡先」、「父母等の連絡先」及び「あて名票の合格通知送付先」等について変更があった場合は、直ちに電話、電子メール、郵便等で連絡してください。
- ク) 出願手続に不正の事実があった場合は、入学許可の後でもこれを取り消すことがあります。

② 検定料 17,000 円

払込期間内に、金融機関から下記の口座に振込んでください。**振込手数料は、入学志願者本人の負担となります。**

振込後、振込を証明する書類(取引明細書・振込受付書等、コピーでも可)を検定料振込受付証明貼付用紙の所定の場所に貼って提出してください。

- ・銀行名 帯広信用金庫
- ・支店名 稲田支店 (店番 025)
- ・預金種別 普通預金
- ・口座番号 0340900
- ・受取人名 ダイ) オビヒロチクサンダイガク
国立大学法人帯広畜産大学 出納命令役

※ 振込人名は、入学志願者本人の名前にしてください。

検定料払込期間 : 令和元年 10 月 10 日(木)～令和元年 10 月 31 日(木)

注 1: 受理した検定料は返還できません。ただし、次の場合に限り、申出により検定料相当額を返還します。

- ア) 出願しなかった場合
- イ) 出願書類が受理されなかった場合
- ウ) 二重に払い込んだ場合

※ 返還に関する問い合わせ先 入試・教務課入学試験係 TEL 0155-49-5321

注 2: 検定料が払い込まれていない場合は出願を受理できません。

(2) 出願期間 **令和元年 10 月 25 日(金)～令和元年 10 月 31 日(木) (最終日 17 時必着)**

(3) 出願方法

出願書類を一括して市販の封筒(角型 2 号)に入れ、表に「帰国生特別入試出願書類在中」と朱書きし、持参又は郵送してください。

持参の場合の受付時間は 8 時 30 分から 17 時までとします(土・日曜日を除きます)。

郵送の場合は必ず「書留速達」としてください。

なお、出願期限後に到着した出願書類等は受理できませんので、郵便事情等を考慮して余裕をもって発送してください。

(4) 出願書類の提出先 11 ページに記載してあります。

5 障がい等のある志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がい等のある者については、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

(1) 事前相談を必要とする障がい等の程度

区 分	特別な配慮の対象となる者
① 視 覚 障 が い	・点字による教育を受けている者 ・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について強度視野障がいのある者 ・上記以外の視覚障がい者
② 聴 覚 障 が い	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
③ 肢 体 不 自 由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がいがある者 ・上記以外の肢体不自由者
④ 病 弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤ 発 達 障 が い	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とする者
⑥ そ の 他	・①～⑤の区分以外で特別な配慮を必要とする者

注：日常生活において、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も試験場設定や他の特別な配慮との関係から必ず事前に相談してください。

(2) 相談の期限

令和元年10月31日（木）

注：相談の期限後の不慮の事故その他特別な理由により、事前相談が必要になった場合は、直ちに(3)の連絡先に申し出てください。

なお、必要な場合には、本学において志願者又はその内容を説明し得る出身学校関係者等との面談を行うこともあります。

(3) 連 絡 先 11 ページに記載してあります。

6 入学者選抜方法等

(1) 入学者選抜方法

大学入試センター試験を免除し、出願書類の内容、本学が実施する小論文（4段階評価）及び面接（4段階評価）の成績を総合して行います。

小論文： 特定の課題を与えて1,000字程度の論述を課します。

面 接： 複数の面接官による個人面接

(2) 学力検査の日時・場所

実施期日	時 間	科目等	試験場
令和元年11月30日（土）	9:30～11:00（90分）	小論文	帯広畜産大学
	12:00～	面 接	

(3) 受験上の注意事項

ア) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

イ) 9時までに試験室に入室してください。なお、試験室へは8時30分から入室することができます。

ウ) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

エ) 上靴を持参する必要はありません。

オ) 試験室内での携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー等の電子機器の使用は認められませんので、入室後は電源を切り、かばん等に入れて身につけないでください。

カ) 試験中の筆記用具等の貸し借り及び下敷き・色鉛筆の使用は許可しません。

- キ) 試験時間中は受験票、筆記用具、時計（計時機能だけのもの）、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から取り出したもの）、目薬のほかは机の上に置くことはできません。それ以外のものは、足元等に置いてください。
- ク) 試験室ではすべて監督者の指示に従ってください。また、もし不正行為があった場合には、受験結果をすべて無効とし、引き続いて受験することは許可しません。
- ケ) 試験中、質問がある場合又は具合が悪くなったときは、手をあげて監督者がそばに来てから申し出てください。
- コ) 昼食は、できる限り持参することが望ましいですが、持参できない場合は、大学生協の食堂及び売店を利用できます。
- サ) 令和元年 11 月 29 日（金）10 時から試験場配置図を受験者入口（12 ページ参照）に掲示しますが、試験場内に入ることはできません。
- シ) 試験当日、付添人は試験場内に入ることはできません。
- ス) 遠方からの受験者は、天候等による交通機関の遅れを考慮し、余裕をもった日程を組む等のほか、衣服・履物等にも十分留意してください。

7 合格発表

- (1) 合格者の受験番号を下記により発表します。

日 時	場 所
令和元年 12 月 10 日（火）10 時	総合研究棟 I 号館玄関の掲示板及び本学ホームページ https://www.obihiro.ac.jp/

- (2) 合格者には、合格通知書を「レターパックライト」で郵送します。
なお、大学からの連絡及び合格通知書等の送付は、入学志願票の「日本国内の連絡先」あてに行います。
- (3) 電話等による可否の照会には、応じられません。

8 入学手続

入学試験に合格した者には、入学手続に必要な書類等を合格通知書とともに送付します。入学手続期限内に入学手続が完了しない場合は、本学への入学を辞退した者として取扱います。

- (1) 入学手続期間

令和元年 12 月 10 日（火）～令和元年 12 月 25 日（水）（最終日 17 時必着）

- (2) 提出書類

誓約書

その他必要な書類は入学手続時に案内します。

- (3) 納付金

入学料 282,000 円

注： 上記の納付金は現行額であり、入学時に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。

- (4) 入学手続上の注意事項

ア) 持参の場合の受付時間は、8 時 30 分から 17 時までです。ただし、土・日曜日は受付を行いません。

郵送の場合は必ず「書留速達」としてください。

イ) 入学料は、本学所定の払込取扱票により入学手続期間内に最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。

ウ) 入学手続期限までに必ず「入学」又は「入学辞退」のどちらかを行ってください。

授業料について（参考）

前期分 267,900 円 後期分 267,900 円

※金額は前期・後期とも予定額です。

※納入期限は、前期分が 4 月末日、後期分については 10 月末日です。

(5) その他入学に際しての諸手続等

その他入学に際して必要な諸手続及び入学式、オリエンテーション等については、合格通知書と一緒に郵送します。

9 入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予について

(1) 入学料免除・徴収猶予について

入学料の免除・徴収猶予を希望する者は、入学手続期間内に申請書類を提出しなければなりませんので、事前に下記の④あてに申請書類を請求してください。

① 入学料免除及び徴収猶予の対象者

ア) 次のいずれかに該当する者

- i 経済的理由によって納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- ii 平成 31 年 4 月 1 日以降に、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者
- iii その他やむを得ない事情があると認められる者

イ) 免除を申請した者については、免除の不許可又は一部免除の許可の告知を受けた日から起算して 14 日以内に徴収猶予の申請を行うことができます。

② 入学料免除の額

納付すべき入学料の全額又は一部

③ 申請書類の請求・提出方法

郵便番号・住所・氏名を明記し、140 円分の切手（速達の場合は 430 円分）を貼った返信用封筒（角型 2 号）を同封の上、大学あての封筒の表に朱書きで「学部入学料免除申請書類請求」と明記し、下記の④あてに請求してください。

なお、申請書類の提出は、下記の④あてに郵送又は持参してください。

請求期間 令和元年 10 月 25 日(金)～令和元年 10 月 31 日(木)

提出期間 令和元年 12 月 10 日(火)～令和元年 12 月 25 日(水)

④ 請求先及び提出先

〒080-8555 帯広市稲田町西 2 線 11 番地

帯広畜産大学 学生支援課学生生活支援係

Tel 0155-49-5310（直通）（月～金 8:30～17:15）※祝日を除きます。

⑤ 免除申請を提出して受理された者は、免除の許可又は不許可の決定があるまで入学料の納付をしないでください。

※上記の要件については、「大学等における就学支援に関する法律」の施行に伴い、変更となる可能性があります。詳細は後日大学ホームページに掲載しますので、そちらを参照してください。

(2) 授業料免除・徴収猶予について

授業料の免除又は徴収猶予については、合格通知の際に別途お知らせします。

10 学生寄宿舍について

本学には、大学構内に学生寄宿舍（寮）があります（個室）。

男子ブロックは 144 名、女子ブロックは 158 名となっており、両ブロック間の行き来はできません。詳細については、本学ホームページを参照してください。

入寮の手続きについては、合格通知の際に別途お知らせします。

11 学生教育研究災害傷害保険について

本学では、大学生活を安心して過ごせるよう、学生教育研究災害傷害保険へ加入していただきます。詳細については、合格通知の際に別途お知らせします。

12 一般入試への出願について

帰国生特別入試で不合格となった場合には、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの、合計二つの国立大学・学部に出願することができます。

13 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願時に提供いただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜で得られた試験成績の個人情報は、入学者選抜、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 上記(2)及び(3)の個人情報のうち、合格者のみ、入学後の教務関係（修学指導等）、学生支援関係（奨学金申請・授業料免除申請等）に関する業務及びこれらに付随する業務を行うために利用します。なお、合格者には入学手続き時にあらためてお知らせします。

○試験成績等の開示

本学では、本人からの請求に基づき、令和2年度入学選抜に係る試験成績について、次により開示します。

開 示 方 法	窓口及び郵便による請求に基づき「成績開示通知書」を交付します。
開 示 内 容	小論文・面接の成績
請 求 権 者	受験生本人のみ
本人の確認	本学の受験票（コピー，写真不可）
請 求 方 法	「成績開示請求書」は窓口で記入するか、本学ホームページ「入試情報」からダウンロードし、記入してください。 ① 窓口の場合 成績開示請求書及び、本学の受験票を提出してください。 ② 郵便による場合 成績開示請求書、本学の受験票及び返信用封筒（郵便番号・住所・氏名を明記し、519 円分の切手を貼付したもの。サイズは長型 3 号。）を下記「請求先」に送付してください。 大学あての封筒の表には、「成績請求」と朱書きしてください。 ※返信分の切手代には書留料を含みます。
請 求 期 間	令和2年5月7日（木）～令和2年5月29日（金）
請 求 先	〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地 帯広畜産大学 入試・教務課 入学試験係

○ 出願書類の提出・問い合わせ先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
帯広畜産大学 入試・教務課 入学試験係
Tel 0155-49-5321（入学試験係直通）（月～金 8:30～17:15）
E-mail:nyushi@obihiro.ac.jp

※出願書類提出の際は、封筒の表に「帰国生特別入試出願書類在中」と朱書きしてください。

英語での記載は下記のとおりです。

Admissions Office

OBIHIRO UNIVERSITY OF AGRICULTURE AND VETERINARY MEDICINE

Inada-cho,Obihiro-city,Hokkaido JAPAN

Postal code 080-8555

帯広畜産大学ホームページのご案内

ホームページには、入試情報、各課程の紹介、大学の概要等が載っています。
アドレスは、次のとおりです。 <https://www.obihiro.ac.jp>

帯広畜産大学携帯電話サイトのご案内

資料請求方法、出願状況速報、合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。
アドレスは、次のとおりです。 <https://daigakujc.jp/obihiro>
右のQRコードからも読み取れます。



○ 帯広畜産大学所在地及び交通案内図

帯広畜産大学 帯広市稲田町西2線11番地



大学構内図及びバス停配置図



交通案内

○ 帯広駅から本学まで

【十勝バス】：

- ① 帯広駅バスターミナル9番から大空団地線（系統番号70）に乗車、「緑陽高校前」で下車
（約30分，410円，1時間に2本）大学正門まで徒歩15分 ※土・日曜日及び祝日は1時間に1本
- ② 帯広駅バスターミナル11番から環状線きた廻り（系統番号28）に乗車、「畜産大学入口」で下車
（約30分，410円，1日4本）大学正門まで徒歩10分 ※土・日曜日及び祝日は運休
- ③ 帯広駅バスターミナル9番から畜大線（系統番号79）に乗車、「畜産大学前」で下車
（約30分，410円，1日2本）※土・日曜日及び祝日は運休

【タクシー】：約20分，約2,000円（約7km）

○ とかち帯広空港から本学まで

【十勝バス】：空港～帯広駅前（約40分，1,000円）帯広駅から上記バスで本学まで

【タクシー】：約25分，約5,500円（約21km）

令和 2 年度帯広畜産大学帰国生特別入試入学志願票

		受験番号	志願課程		
		*	畜産科学課程		
フリガナ					
氏 名	男 女		生年月日	平成 年 月 日	
志願者本人の 連絡先	住 所	〒			
	電 話 番 号	TEL 携帯			
父 母 等 の 連絡先	住 所	〒			
	電 話 番 号				
	フリガナ 氏 名		志願者との関係		
日 本 国 内 の 連絡先	大学からの連絡、合格通知書等の送付は、この住所あてに行います。				
	住 所	〒			
	電 話 番 号	TEL 携帯			
	フリガナ 氏 名		志願者との関係		

(注 意) 志願票は2ページあります

学校教育歴 (在籍した学校のすべてを記入すること。 「飛び級」や「繰り上げ卒業」等の事実があれば特記すること。)		入学年月 ～ 卒業(修了)年月	学 校 名 (所在地：国・州・都道府県・市等)		在学 年数	当該国の教育制度に基づく当該校の修業年数
	初等教育 (小学校)	年 月 ～ 年 月				
	中等教育 (中学校 高等学校)	年 月 ～ 年 月				
		年 月 ～ 年 月				
		年 月 ～ 年 月				
	取得資格 *該当者のみ	国際バカロレア・アビトゥア バカ ロ レ ア ・ G C E A	資格取得年月 年 月			
高等学校卒業後の動静	卒業した者のみが記入すること。年月順に、詳細に記入すること。					
	年 月～ 年 月					
	年 月～ 年 月					
	年 月～ 年 月					
海外在留歴 (日本出国後、帰国までの在留歴を記入すること。)	在留期間		在住国名及び居所			
	年 月～ 年 月					
	年 月～ 年 月					
	年 月～ 年 月					
	年 月～ 年 月					
海外渡航理由	1. 親の海外赴任 2. 単独留学 3. その他 ()					
趣味・スポーツ・特殊技能等						

(注) 記入に当たっては、帰国生特別入試学生募集要項の6ページの「出願書上の注意事項」をよく読んだ上で、志願者本人が記入してください。

令和2年度 帯広畜産大学
帰国生特別入試写真票

受験番号		志願課程	
*		畜産科学課程	
フリガナ			
氏名			男 女

写真貼付欄
(4 cm×3 cm)
3 か月以内に撮
影した正面向・無
帽・上半身のもの
とし、裏面に氏名
を記入の上枠内
に正しく貼って
ください。

(切り取らないこと)

検定料振込受付証明書 貼付用紙

受験番号	志願課程	フリガナ	
*	畜産科学課程	氏 名	

貼付欄

帯広畜産大学帰国生特別入試

推 薦 書

(LETTER OF RECOMMENDATION)

帯 広 畜 産 大 学 長 殿

To: The President

Obihiro University of

Agriculture and Vet. Medicine

志願者氏名 (Name of applicant)

男 (male)

女 (female)

在 学 期 間 (Period attended)

学 校 名 (Name of institution)

学校長又は担任教員氏名

(Name of principal or teacher)

所 在 地 (Address)

署 名 (Signature)

日 付 (Date)

注：最終の卒業(修了)，又は現在在学中の学校長又は担任教員が作成してください。

Note : To be prepared by the principal or teacher of the school
which the applicant has graduated from or where the
applicant is currently enrolled as a regular student.

帯広畜産大学帰国生特別入試学習記録

令和 年 月 日

受験番号	志願課程	フリガナ	
*	畜産科学課程	氏 名	

外国において、学校での授業、課外活動等を通して学んだことを、600字以内で記入してください。
日本語で、志願者本人が記入してください。

[illegible]

あ て 名 票

「合格通知・入学手続案内」及び「住居・入学準備資料」を受け取るための郵便番号，住所，志願者氏名及び電話番号を記入してください。

合格通知・入学手続案内送付用

□□□□□□ 様 ----- 電話番号：
--

住居・入学準備資料送付用（希望者のみ・大学生協から送付）

教科書の購入や，実習に必要な作業着等の案内がありますので，ぜひご覧ください。

□□□□□□ 様 ----- 電話番号：
--

受験番号
*

*印欄は記入しないこと